令和３年度　入学生用　〔　理　科　〕シラバス

北海道北見緑陵高等学校

教科	科目	単位数	種別	年次	
理科	物理ベーシック	2	選択科目	3年	
使用教科書	未定			担当者	

学習目標

自然の事物・現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

学習方法

物理の基礎的な実験を中心に、身の回りの現象を物理的視点でとらえる。

現象の認知だけでなく、原理的な計算も含めてその本質を見極める。

学習評価

育成を目指す資質・能力		育成を目指す資質・能力の評価内容
1	基盤的学力	文章を読み解き、対話により意見や考えを他者と交わすことができる。
2	問題発見・解決能力	問いを立て、解決に向かうことができる。
3	情報活用能力	情報を活用し、問題発見・解決や自分の考えの形成に役立てることができる。
4	主体的判断能力	物事を多面的に吟味し、主体的に判断・行動することができる。
5	協働力	他者を尊重し、協働することができる。
6	自律力	規範意識をもって自律的に行動することができる。
7	実践力	自ら考えて行動し実践することができる。
8	自己認識力	自分の思考を客観的に捉えることができる。

以上の観点をふまえ、
授業の取り組みや課題提出状況などを総合的に評価します。

担当者から

基礎的な実験手法を身に付け、測定方法を学びます。結果を物理的に考察する力を重視します。
実験の際には、内容に応じた独自の工夫を求めます。日常生活に絡めて物理現象を理解しましょう。

月	大単元	単元(題材)	学習内容	重点評価事項(資質・能力)								単元(題材)の評価基準	評価方法
				1	2	3	4	5	6	7	8		
4	1　力学	物体の運動	運動の法則		○	○	○					古典力学の法則を用いて運動を計算できる。	
5			力		○	○	○					また、実験を通して実測値との違いを認識する。	
6			力学的エネルギー		○	○	○						
7	2　熱力学	熱とエネルギー	熱とエネルギー		○	○	○					熱力学の実験を通して、エネルギーの概要をとらえる。	
8			気体の法則		○	○	○					特に気体について、量的計算を行う。	
9	3　波	波の性質	波の性質		○	○	○					波の実験を通して、身近な現象を物理的視点でとらえる。	
10			音と光		○	○	○						
11	4　電磁気	電流	直流と交流		○	○	○					電気回路の組み立てを通して、法則を理解する。	
12		磁石	磁石と電流		○	○	○					各種法則を用いて、量的に計算する。	
1	5　原子核物理	放射線	放射線と放射能		○	○	○					放射線と放射能の違いを理解し、危険性・利便性を学ぶ。	